次 号 予 告

特集　次世代の農業・森林産業へ向けた先端事例

「食」×「農」×「テクノロジー」による新たな食料供給産業の創出―フードバリューチェーンの重要性―
. . . . . 濵田隆徳（野村アグリプランニング＆アドバイザリー株式会社）
やさいバスでスマートコミュニティ構築―無理なく・楽しく・美味しく地域をつなぐ―
. . . . . .加藤百合子（株式会社エムスクエア・ラボ）
農作物の地産地消推進のための情報技術活用の可能性―現状の把握と今後の課題―
. . . . . 加島智子（近畿大学），蓮池　隆（早稲田大学），松本慎平（広島工業大学）
スマート農業の研究事例からみる数理・データサイエンス教育の必要性 . . . . . .岡安崇史（九州大学）
森林病害虫防除のためのOR的アプローチ―ナラ枯れ防除用大量集積型おとり丸太の最適配置―
. . . . . .伊高　静（東京理科大学），田中未来（統計数理研究所），斉藤正一（山形大学）
森林資源管理における最適化モデルの展開（I）―林分単位での最適化モデル―
. . . . . 吉本　敦（統計数理研究所），木島真志（琉球大学）
森林資源管理における最適化モデルの展開（II）―森林単位での最適化モデル―
. . . . . 吉本　敦（統計数理研究所），木島真志（琉球大学）

機関誌バックナンバーのWeb掲載について

機関誌のバックナンバーを学会ホームページに掲載していますのでご活用ください．https://orsj.org/corsj-backnumber
会員限定ページの閲覧に必要なユーザー名とパスワードは，会員マイページに掲載しています．

編集後記

●新型コロナウイルス感染症対策としての「行動制限」要請のない日常生活が戻ってきました．夏休みや9月のシルバーウィークを旅行などで堪能された方も多いのではないでしょうか．その一方で，10月号の特集「国際人道法遵守のためのロボット運用システム」の背景にもなっている国家間の紛争は現在進行形で存在し国際社会を揺るがし続けています．平穏な世界に一刻も早く戻ることを期待せずにはいられません．
●「オペレーションズ・リサーチ」は，数学理論に基づいた理論研究と，特集でも議論されているように，実社会に存在するさまざまな現象を数理的にモデル化してその解決策を提案する，課題解決学的応用研究をその両輪としています．不確実性が増し，将来の予測がより困難な時代であるからこそ，とりわけ，現代社会を意識した研究の重要性が増していると思います．理論研究のみならず応用研究にも目配りができる学会であることが必要だと思います．
●手前味噌になりますが，2020年度より，「オペレーションズ・リサーチ」の応用研究の側面に焦点をあてた「事例研究［論文］」と「事例研究［レター］」の投稿受付を開始しました．研究発表会での発表に加えて，事例研究の成果の公表の場として，本誌の活用をご検討ください！投稿をお待ちしています．
（投稿区分などの詳細は，https://orsj.org/corsj を参照してください．）

（猿渡康文）

オペレーションズ・リサーチ　編集委員会

委　員　長　野々部 宏司（法政大学）
特集担当編集委員　佐久間 大（防衛大学校）
委　員　朝日 弓未（東京理科大学），伊豆永 洋一（九州大学），井床 利生（IBM基礎研究所），井家 敦（神奈川工科大学），鵜飼 孝盛（防衛大学校），梅谷 俊治（大阪大学），大竹 恒平（東海大学），加藤 怜（公益財団法人鉄道総合技術研究所），小林 隆史（立正大学），笹谷 俊徳（東京ガス株式会社），猿渡 康文（筑波大学），高野 祐一（筑波大学），生田目 崇（中央大学），蓮池 隆（早稲田大学），原田 耕平（株式会社NTTデータ数理システム），山本 零（慶應義塾大学），吉田 琢史（株式会社東芝）

本誌に掲載された記事についての著作権は，公益社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する．

オペレーションズ・リサーチ

令和4年10月号　第67巻　第10号　通巻742号
代 表 者　山 上 伸
発 行 所　公益社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都千代田区岩本町1–13–5　サン・チカビル7F
電話 03–3851–6100　FAX 03–3851–6055　〒101–0032
https://orsj.org
編 集 人　野 々 部　宏 司
発 売 所　株式会社　日科技連出版社
東京都渋谷区千駄ヶ谷5–15–5　〒151–0051

・本誌購読のお申込みは，日本オペレーションズ・リサーチ学会へ．
・本誌への広告のお申込みは，明報社（Tel 03–3546–1337）へ．